

jao

仕様

名称	jaOrganizationName
概要	利用者の所属する機関名称を日本語で表わす
参照スキーマ	GakuNin.Schema
name【SAML1】	未定義
name【SAML2】	"urn:oid:1.3.6.1.4.1.32264.1.1.4"
friendlyName	jao
属性値or形式	文字列（Unicode/UTF-8）
照合順序	caseIgnoreMatch
複数値	複数値
説明等	学認で新規に定義する属性です。 値は Unicode文字列ですので、機関名称を日本語表記で記載することが可能です。ここで機関とは実施要領第5条各号に該当する機関を指します。機関の組織として参加している場合でも組織名称を用いることはできません。機関としての参加の場合、自機関に所属する利用者には自機関の機関名称を用いることが推奨されますが、第5条第三号として参加する機関は、下位機関に所属する利用者に対して下位機関名称を用いる、もしくは両方併記することができます。 SPは、一部のIdPについて本属性に複数の値が入り得ることにご注意ください。 本属性に複数の値を送信するIdPは、SPからいずれかの値に絞って単一値を要求され得ることにご注意ください。 設定例： あいうえお大学 国立情報学研究所

属性定義の例（attribute-resolver.xml）

```

<!-- Definition of jaOrganizationName -->
<resolver:AttributeDefinition xsi:type="ad:Simple" id="jaOrganizationName" sourceAttributeID="jao">
  <resolver:Dependency ref="staticJaOrganizationName" />
  <resolver:AttributeEncoder xsi:type="enc:SAML2String" name="urn:oid:1.3.6.1.4.1.32264.1.1.4" friendlyName="jao" encodeType="
false" />
</resolver:AttributeDefinition>

<!-- Static Connector for jaOrganizationName -->
<resolver:DataConnector id="staticJaOrganizationName" xsi:type="dc:Static">
  <dc:Attribute id="jao">
    <dc:Value>x x x 大学</dc:Value>
  </dc:Attribute>
</resolver:DataConnector>

```

※ ここでidに設定した値とattribute-filter.xmlで使用するattributeIDの値が一致しないとうまく動きませんので、変更の際には十分ご注意ください。